

頒布会需要拡大インセンティブの実施

1 概要

例年、頒布会(信越ふるさと会)の営業は、10月頒布開始の申込締切日(新規会員は8月15日、継続会員は9月15日)までを営業活動の一区切りとする傾向が見えるが、お歳暮期での活用、事業所の顧客対応、離れて暮らす家族や自宅で旬の食材の取り寄せ等、多岐にわたる目的に対応できる商品であることから、頒布会需要拡大インセンティブを実施する。

2 評価反省

2022年9月末現在、信越全体の物販販売実績は、対指標比104.2%(全国3位、速報値)とオンパースで推進しているものの、対前年比は92.5%と対前年を超えることができない状況。

頒布会販売実績は、対前年比90.2%(▲157,813千円)で前年を大きく下回っており、来年度の物販販売実績にもつながる商品であることから、今年度の指標の達成が危ぶまれるだけでなく、来年度にも影響を与える状況。

※今年度の頒布会申込のうち、10月から3月までの申込金額が今年度の物販実績となり、4月から9月までの申込金額は次年度の実績。

昨年度(2021年度)の頒布会(信越ふるさと会)の9月16日から12月31日までの申込件数は1,300件(枚)あり、お客さまからの需要がある商品であり、お歳暮期カタログインセンティブとともに実施することで、お客さまへの訴求効果を上げる。

3 取組内容【対象期間：以下、実施期間に準ずる】

・エリアMは部会、単独Mは個局単位で実施。

実施期間	9/16(金)～12/31(土) ※9/16から対象とするのは、10/24までに獲得した部会、局との公平性を保つため、遡って実施。
対象カタログ	頒布会(信越ふるさと会)、米頒布会に限る。
施策内容 (エリアM局)	・部会を単位とし、実施期間中に販売した対象カタログの販売実績の合計額に基づき、実施期間中の物販指標推進率を算出。 ・同推進率が地区連絡会内で1位の部会に対して10,000円の広告宣伝費を措置。 ※申込数は、継続、新規の全ての金額をカウントします。 9/15以前の申込はカウントしません。
施策内容 (単独M局)	・個局を単位とし、部会と同様に期間中の販売割合を算出。同推進率の上位10局に対して、当該局の物販指標額1万円につき10円の広告宣伝費を措置。推進率上位11局から20局には、物販指標額1万円につき5円の広告宣伝費を措置。

4 インセンティブ推進表

期間中は、インセンティブの推進表を提供します。

以上